

2025 年万博基本構想検討会議

理念・事業展開部会における検討の基本視点

部会長 澤田裕二

1. 招致を成功させる開催理念とテーマ

- 1994 年 BIE 総会決議の理解と提案
 - ・科学技術、産業の成果と未来像を見せる場に新たに、人間社会と地球規模の課題解決の場が加わる
 - ・未来を見せる博覧会から未来に挑戦する博覧会へ
- 168 か国・地域の多数からの支持
- WHO をはじめとした国際機関からの支持と連帯

2. 次世代の大阪・関西・日本の発展に資する事業展開

- 大阪・関西の強みを発展
- 少子・超高齢社会への日本の挑戦を博覧会に向けて加速
- 博覧会を社会実験として捉え、新しい技術や仕組みを社会に実装・可視化し、国内外へ発信
- 社会変革の機会（国民の 15%以上の来場）
 - *愛知万博は延べ 2200 万人、実質 1600 万人 12%が来場

3. 国際社会からの期待を高める

- 近い将来の国際社会の解決への貢献する日本
- 日本の国際博覧会活動
 - ・日本はこの 50 年間に国際博覧会を 5 回開催
 - ・大阪万博以来の国際博覧会に最大規模のパビリオン出展
 - ・国際博覧会活動に最も熱心な国
 - ・愛知万博では異例の賛辞の決議
 - ・次世代の博覧会を提示する義務と国際的な期待がある